

発行所  
**金属産業新聞社**  
 東京都港区西新橋 3-23-6  
 (白川ビル内) 〒105-0003  
 ☎(03) 3433-6813  
 ❻(03) 3433-5605

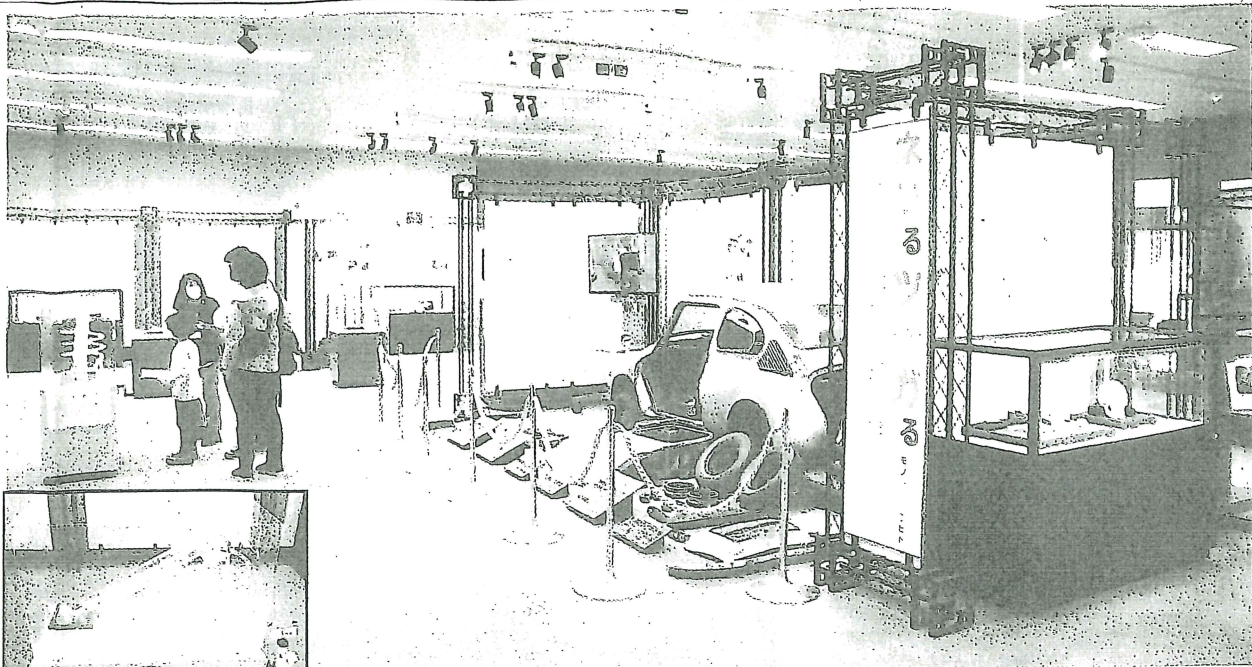
関西支社  
 大阪市中央区玉造 1-2-36  
 (大阪農商ビル) 〒540-0004  
 ☎(06) 6762-3217  
 ❻(06) 6762-3297

購読料1カ年16,500円(税込)  
 発行 週刊(月曜日)

# 千葉県立現代産業科学館

# ねじ企画展が盛況裡に閉幕

千葉県立現代産業科学館(市川市)は10月5日から12月4日まで、企画展「ネジのツナガールモノ×ネジ×ヒト」を開催。ねじの起源・原理・歴史・日本伝来とそれらに関わる圧搾機・火縄銃・原材料となる線材(鋼線・ワイヤ)から多様なねじと、使用している製品が紹介される内容で、盛況裡に閉幕した※10月10日号、11月14日号(関連記事)。(2面に続く)



会場の様子※左奥にはスクリュウ式揚水ポンプの模型(写真左別枠)

同展は(一社)日本ねじ工業協会(佐藤義則会長)㈱サトー(長)㈱サトー(長)をはじめ、線材・ねじメーカー・商社及び学術機関(学校法人千葉工業大学・公社)全国工業高等学校長協会・千葉県立京葉工業高等学校・千葉県立市川工業高等学校 等で幅広く約35団体・個人から資料・サンプル提供で協力があった。

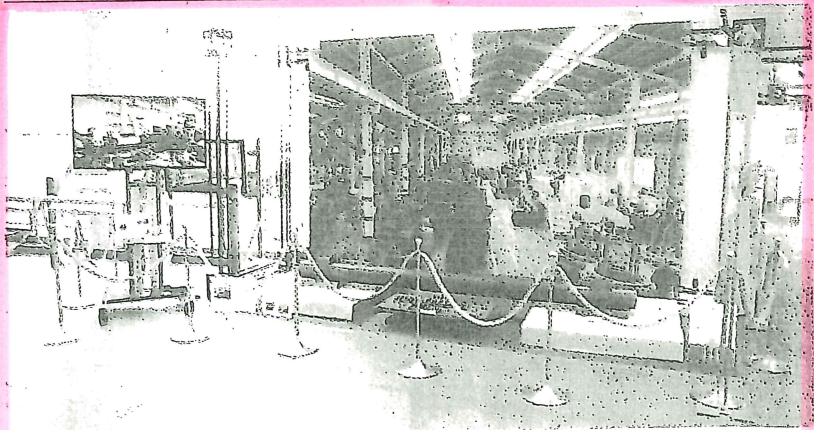
会場内の展示概要は次の通り※会場内の順路で掲載。

㈱浅善鉄工所(東京都)：橋・歩道橋・高速道路の基礎部分等に使用されるアンカーボルトの展示及びねじ切り盤による加工の動画も上映。

(有)カレージュアサ(千葉県)：自動車「スバル360」分解協力。

千葉県立現代産業科学館：ねじの起源の一つとされる螺旋形状を持つ巻き貝、スクリュウ式揚水ポンプの模型。

ヤマザキマザック工作機械博物館(岐阜県)：ねじ切り旋盤(レブリカ)の写真及びスケッチ。



浅善鉄工所

千葉県立中央博物館大  
 多喜城分館：火縄銃及び重要部品となる尾栓の実物と写真。

東善寺(群馬県)及び  
 ㈱フラスニングジャーナル(東京都)：幕末期の幕臣、小栗上野介忠順の肖像画、遣米使節団及び持ち帰ったねじの写真、横須賀海軍造船所(製鉄所)の一覧図。

神鋼ボルト(㈱千葉県)：神鋼SGめつき高力ボルト、支圧接合用高力ボルト、神鋼トルコンボルト、神鋼大径ハイテンション

松本産業(千葉県)：鉄・真鍮・ステンレス・チタンといった様々な材料、なべ・皿・丸平・トラス・丸皿・平・パイロンドといった様々なねじ頭、六角穴付き・三ツ矢・すりわり付き・十字穴付き・十字すりわり付きといった様々な頭部・先端形状のねじ。ノジロツクの模型と実物。小さなねじを製造している動画の上映。

橋本螺子(㈱静岡県)

ヨンボルト、神鋼防錆処理高力六角ボルト、神鋼大径ハイテンションボルト、主として上様式で使用される金めつきされたボルト。

千葉県立中央博物館大  
 利根分館：圧搾機。

松菱金属工業(㈱埼玉県)：タイス(型)と冷間圧造用鋼線、ボルト・ナットの製造工程モデル。